

## 8/6 コンセプト

清水、辻、飯塚(new)、野村(new)、田中

- ・清水さん 試作品持参：丸棒と角棒で14センチ長の試作品。
- ・支点の部分に引っ掛かりを作る→重量も考慮し、なるべく大げさにならない支えを作る。  
→ガラスペンの形状が持ちやすい トングも先の形状がヒントになるかも
- ・エジソンの箸→不安定。各指の位置が固定されるため開閉動作にストレスあり。
- ・素麺で試してみる…食べにくい麺ではどのような動きが重視されているか
- ・まずは14cmの長さで試作品を作っていく。直径については、今回は1cmとやや太めの感もあるが、実際には支える面積も確保できる。重量については重すぎると疲労感の増大にもつながるが、軽量過ぎるとかえって箸の開閉動作はしにくい。  
→先端2cmをギザギザ
- ・そもそも日本人はなぜ箸なのか。文化的な面からも使いやすさを探る。

次回：9/12(木) 9/17(火)候補 日程調整して連絡します。